

秋号
市会報告

神戸市会議員

岩田よしあき

事務所 / 〒651-2124 神戸市西区伊川谷町1550-1-102



〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 / TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

第2回 定例市会報告 (9月16日~10月27日)

平成27年度決算の概要と神戸開港150年事業の紹介

今年度は監査委員のため局別の質疑はできないので除席となっております。

平成27年度、決算状況とポイント・特徴

1. 決算収支の状況 実質収支：12億5,600万円

「税制改正に伴う法人市民税の減など市税が減少しましたが譲与税・交付金の増加、行財政改革により、5年連続実質収支の黒字となりました。

公営企業に係る特別会計、資金不足比率

11事業のうち、自動車事業会計の資金不足比率は前年度に比べ4.0ポイント悪化し、15.5%になりました。他の10事業の資金不足はありませんでした。

自動車事業会計は政令指定都市でも同様の傾向が見られ、近年少子高齢化により乗車人員が減っている事が挙げられます。人口増加は喫緊の課題となっており、市は定住人口増の取り組みを行っております。

神戸開港150年記念事業開催

神戸港は812年に修築し「大輪田の泊」と呼ばれた古くから中国・朝鮮半島の港と交流していました。1180年平清盛が福原京遷都、1864年には勝海舟が神戸海軍操練所開設し坂本龍馬と共に活躍しました。

1868年(慶応3年)神戸港として開港し、2017年には開港150年を迎えます。記念すべき年を契機に神戸の魅力の世界に発信し、発展させなければなりません。



今年から各種記念事業が開催されており、これまで旧居留地フリーウォーク・川崎重工創立120周年記念展・大相撲ひょうご神戸場所・多文化交流フェスティバル等開催されました。

来年は3月13日・20日にクイーンエリベスが神戸に来航、1月から「神戸港と神戸文化の企画展」5月は音楽祭が開催されます。

市債残高(平成26年度一般会計決算) 市民1人当たり686,000円(政令指定都市中位まで回復)震災関連を除くと564,000円となり、財政負担を軽減しています。

(参考) 市債残高(市民1人あたり)の他都市比較(平成26年度一般会計決算)

